

2017年度 事業報告書（案）

2017年4月1日から2018年3月31日まで

特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

1 事業の成果

「連携促進」では、都道府県域との関係の強化に努め、全国各地の災害の関係者が一堂に集まる「災害時の連携について考える全国フォーラム」を開催した。また、運営委員会や専門委員会を実施することで、災害に関する避難所等のテーマごとの課題の検討の場を設けるなど、平時の柱となる活動を軌道に乗せることが出来た。また、ホームページなどを活用した情報発信力の強化と、賛助会員を増やすなどのファンドレイズに取り組んだ。来期より三か年計画に沿った、本格的な活動資金の獲得に努める。

2 事業の実施に関する事項 特定非営利活動法人に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
災害対応に関する連携促進および支援環境整備事業	(地域との連携促進とフォーラムの実施) 地域のネットワーク会議やキーパーソンとの関係構築を行い、訓練・研修などに企画・参加することで災害時の連携体制の構築に努めた。また、災害対応の関係者が集まる全国フォーラム等を開催した。	都道府県との関係構築 通年 全国フォーラム 1回 シンポジウム ・訓練・研修 約月1~2回	東京都および地方	4人	災害対応関係者 約500人	15,689
	(連携調整機能の検討) 災害時のセクターを超えた支援調整の仕組みの構築や支援分野ごとの課題解決のため、運営委員会や専門委員会を設け、平時から災害に備えて連携の機能や効果的な支援の仕組みについて検討を行った。	通年	法人事務所および全国各地	4人	災害対応関係者 約500人	7,009
	(広報・ファンドレイズ・拠点整備) 団体のPR活動を積極的に行うとともに、賛同者を増やし、活動資金の獲得に努めた。	通年	全国各地	4人	市民及び関係機関 不特定多数	6,724

<p>災害発生時における災害対応事業</p>	<p>九州北部豪雨災害において、支援関係者が、セクター間、地域間で連携して支援の調整ができるよう、地元関係者と連携のもと、災害関連情報の集約および連携会議の実施サポートを行った。 熊本地震支援においては、KVOADを通じて復興期支援を継続している。</p>	<p>随時及び災害発生時</p>	<p>災害による被災地域及び全国各地</p>	<p>4人</p>	<p>災害時の被災者 約10,000人</p>	<p>32,390</p>
------------------------	--	------------------	------------------------	-----------	-----------------------------	---------------